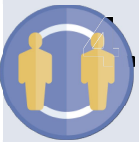


協力体制の構築

- Microsoft社開発のphotoDNAの導入と既知の児童性的搾取画像のアップロード阻止
- NCMECと共同し、新たなAMBER警告デリバリーシステム（行き先不明児童の発見）を開発。（米・加・蘭で運用開始）
- 様々なStakeholderや政府関係者との情報交換等を実施。
- 安心ネットづくり推進協議会への加盟
- 国民生活センター様との意見交換の実施
- 総務省消費者行政課様との意見交換の実施
- Facebook Internet Safety Roundtableの実施（これまでに3回）
総務省・警察庁・文部科学省・厚生労働省様からもご参加頂いている

技術の急速な進展や新たな犯罪の出現に柔軟に対応するためには、法整備に必ずしも依らず、関係者の自主的努力によるマルチステークホルダーの協力体制構築が有効であり、世界各国においても成果を上げている。



協力体制の構築

- NPO いのちの電話（自殺防止）
- NPO 東京自殺防止センター（自殺防止）
- NPO カタリバ（教育・啓発）
- NPO 育て上げネット（教育・啓発）
- NPO Stop!いじめナビ
- NPO キッズドア
- NPO シューレ大学
- 学生団体 Re:Inc
- アカデミア・専門家・各省庁の皆様



Facebook / Messengerを活用した相談受付

• Messenger Platform の提供開始(2016年)

- ・チャットbotによる、無休の相談受付構築可能
- ・想定される質問等には自動返答ができる
- ・動画や画像の提供も可能
- ・電話、ライブチャット等人間のサービスへのコネクト



Facebook Messenger Platformの特徴

- アカウント開設、メッセージ送信等、**無料**で利用可能。
- Facebookアカウントを持っているユーザーに関しては匿名化かつアグリゲートした形で、デモグラフィの提供可能（どのようなやり取りをどのような層が行っているか等）
- 実名ベースのシステムの信頼性
- SNSによる拡散（Facebook / Instagram）

facebook